アヴィエスファミリー「お住まい拝見」レポート

もみを楽しみたいから家具は置きたくないんです。階段以外、全てもみの木のおうち。

1階リビングから2階を見上げてみました。2階の通路は左右に子供部屋とご夫婦の寝室を結びます。
吹き抜けと明り取り用窓で日中は電気いらずなのだとか。光と風を通す開放的な空間に仕上がっています。

キッチンにも吹き抜けから光が差し込みます。
化粧せずそのまま使用した梁がアクセントに。

社宅で暮らされていたご夫妻がマイホーム探しを始めたのは昨年の春。2軒目のモデルハウスでアヴィエスホームカントリーハウス和府店でもみの木に一目惚れされ、ご希望通りのもみの木を1階にも2階にも全てに使用したわが家ができました。「以前の社宅では1年のうち約10ヶ月は湿気に悩まされ、子供がアレルギーで全身に湿疹ができ、痒がっていたのが今ではすっかりよくなりました」と奥様。健康効果の他に、もみの木の良さを実感できるのは、お風呂上りの素足と冬場の床の暖かさ、防臭効果があること、なんだそう。このもみの木のやさしい木肌色が、吹き抜けと窓から差し込む光と風に溶け合い、お昼寝をしたくなるような、居心地良い空間に仕上がっています。和府展示場のモデルハウスの床の色のように年月を経た、飴色になるのを楽しみにされていらっしゃる奥様。ここまで、もみの木を愛してくださってありがとうございます。

「当初はリビングにソファを置く予定だったのですが、
もみの木が気持ちよくてこのまま、もう1年ぐらいになります。
もみの木は夏はさっぱりしていて、冬は暖かい。
素足でいられるのは気持ちいいです」。とご主人。

パワフルで元気いっぱいの妹と、しっかり者のお姉ちゃんはなんといっても美人姉妹。"実は2人ともアトピーなんですよ…"と旦那様からお話を伺い、お子様が健康で過ごせる環境を重視した家造りがスタートしました。驚いたのは、小さいながらもお子様自身がモミの木の性質に興味を抱き、たくさんの質問を私に投げかけてくれたことです。K様との打合せは回数を重ねるたびに、完成に期待が溢れるものでした。"奥様のこだわりはキッチン。"対面キッチンは避けたい…"との要望に、壁付けキッチンでありながら、背後にカウンターを設けることで、吹き上げ天井を活かした明るいキッチンになりました。奥様の家造りへのこだわりは現在進行中。更にかわいいお家に変化していくことを楽しみにしています。いつも笑顔が絶えないK様邸は、私の自慢のお家であり、憧れの家族です。

担当より一言

りんくうN店
設計担当　伊藤 沙織

CASE2:宮城県宮城郡　Kさんのお宅

家族構成：夫38歳、妻35歳、長女9歳（小4）、次女6歳（年長）
延べ床面積：34.04坪　部屋：4LDK
こだわり設備：床材は全てもみの木内装材。
スピンオフ施工で省エネeco率高し。

流し台と反対側に作った
ゴミ箱設置用カウンター。
キャスター付きのゴミ箱で
片付けもラクラク。
奥様の工夫が光ります。

洗面所のドアも取り払い、アーチ状の通路にした
オープンな造り。
まるでカフェのよう。

天井を設けたのは子供部屋の半分と和室だけ。
子供たちが大きくなってきたら子供部屋を二部屋に仕切り、
吹き抜け部分にはロフトを作る予定なのだとか。
何だか、秘密基地みたいですね。

子供たちのこの笑顔！